

成長企業向け説明資料

大企業レベルの研修を全ての企業に

映像ナビゲーション型内製研修

株式会社チェンジ

CHANGE
PEOPLE BUSINESS JAPAN

Copyright CHANGE, Inc. All Rights Reserved.

この資料の対象者

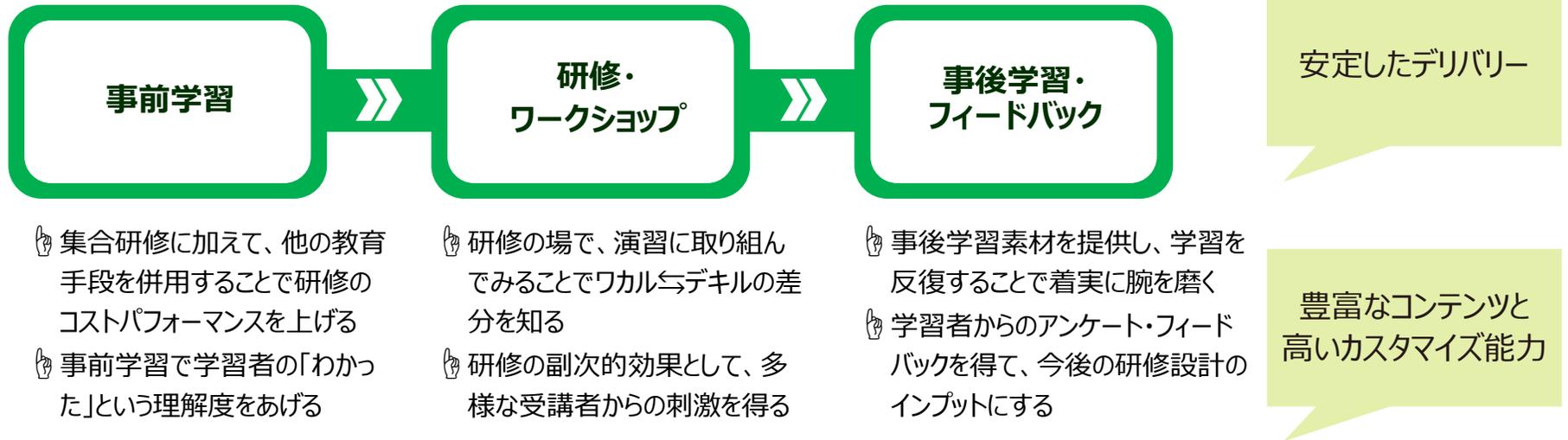
- 本資料は、新入社員研修などにおいて「複数社合同開催型（公開型）の集合研修」やeLearningをご利用または検討されている育成担当者や経営者の方に向けて、これに取って代わる革新的なサービス「映像ナビゲーション型内製研修」をご説明する資料です。
- また、コストや受講人数の問題で「個社開催型の外部委託研修」が実施できないというお悩みのある育成担当者、経営者の方にも是非読んでいただきたい内容となっております。

公開型集合研修を利用されたい皆様のお悩み



チェンジのオープンコースの特長

- チェンジでは、例年4月ごろに新入社員向けの公開講座「新人オープンコース」を実施しており、大企業レベルの品質の高い研修を皆様に活用いただいております。
- チェンジのオープンコースには次のような特長がございます
 - インプットだけでなく、アウトプットと講師からの納得感のあるフィードバックによって学びを定着させる
 - 他社との交流の中にアウトプットすることで、自らの殻を破り、社内では得られない主体性や発信力を獲得できる
 - eLearningによる事前学習、定着学習を行うことで「気づく」だけでなく、実際に実務に生かす



SECIモデル*

暗黙知

自分の理解が深まる

言葉で人に教えられるレベル

行動で実践できるレベル

形式知

*SECIモデル：個人が蓄積した知識や経験（暗黙知）を組織全体で共有して形式知化し、新たな発見を得るためのプロセスのこと

一般的な公開型集合研修の3つの問題

□ 公開型集合研修には費用面、品質面、日程面で本質的問題があると考えております。

- 費用面：資産にならない外注コストの大きさ
- 品質面：品質のばらつきと内容的限界
- 日程面：日程や内容の柔軟性の無さ

□ これらの問題、特に品質面に対してはチェンジは様々な工夫で対処しているものの、これらは本質的・構造的な問題であり、特に費用面など、あきらめざるを得ない部分も存在しています。

公開型研修の3つの問題

費用面

- 高額な外注費がかかる
- 外注費は資産にはならない

内容面

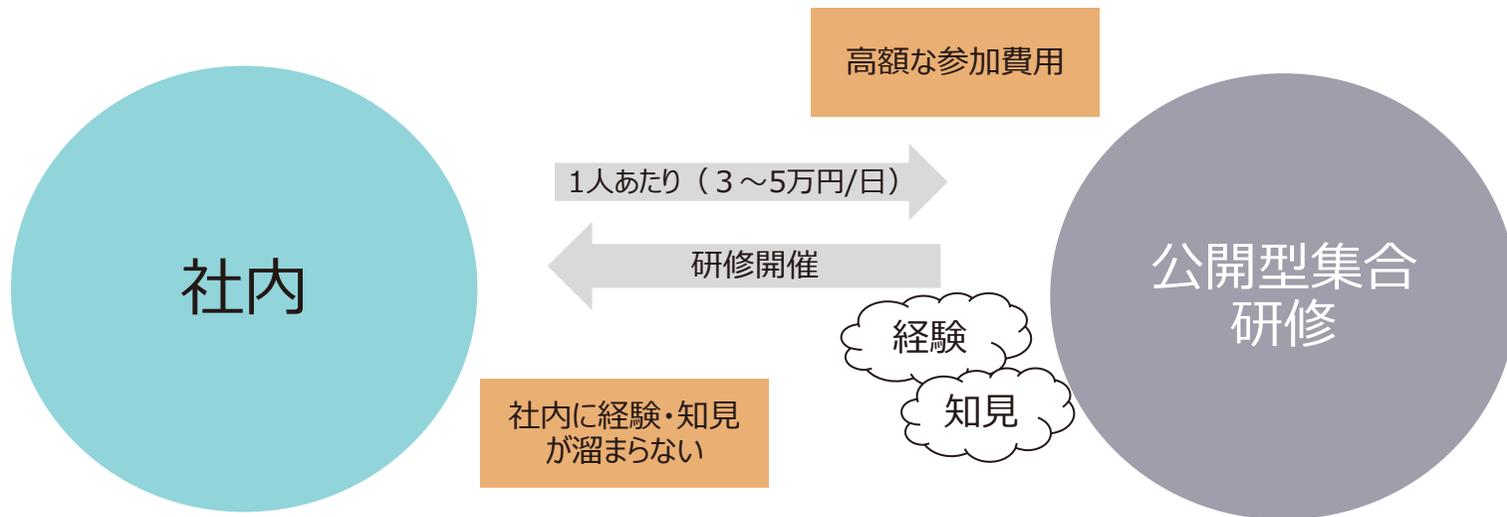
- 自社の状況に100%合った研修を実施することは難しい
- 講師、参加者によって品質にばらつきが出る

日程面

- 受講してほしい研修の内容と開催日程が合うとは限らない
- 自社に合う研修内容と日程を探すのに時間がかかる

資産にならない外注コストの大きさ

- 公開型集合研修に参加する場合、参加費用だけで受講生1人当たり3~5（万円/日）もの多大なコストがかかります。
- これに加えて、遠方での受講の場合、交通費や宿泊費などのコストがかかることも珍しくありません。
- 公開型集合研修に支払ったコストは、社内の資産や知見、経験として残るものではありません。したがって、たとえ毎回同じ内容であっても実施ごとに支払い続けなければなりません。



Point

公開型集合研修参加はコストが高く、また社内に経験や知見が溜まらない

品質のばらつきと内容的限界

- 公開型集合研修の場合、どうしても登壇する講師のレベルや参加者のレベルなどによって品質のばらつきが発生します。
- また、内容が抽象的な一般論にとどまってしまうたり、社内の実情とは異なる内容が伝えられてしまったりすることがあるため、品質に本質的な限界があります。

品質のばらつき

- 登壇する講師のレベル感や過去の経験により、品質にばらつきが発生する
- 同じレベル感の参加者が集まる公開講座を探すことは困難



内容的限界

- 全ての参加者の実情に合う内容を伝えることは難しい
- 抽象的な一般論にとどまってしまう

Point

社内の実情に近い、一定以上の品質の研修に参加することは非常に難易度が高い

日程や内容の柔軟性の無さ

- 本来に実施したい内容の研修が公開型集合研修として用意されているとは限りません。
- 必要な内容を受講者に全て受けさせるためには、複数の研修会社の研修を採用し、それぞれの会社とコミュニケーションをとる必要があり、結局非常に大きな工数を奪われてしまうことがほとんどです。

希望の研修内容を実現するために



Point

希望に合った研修ができるとは限らず、結局、事前準備に多くの工数が割かれる

映像ナビゲーション型内製研修とは

- 公開型集合研修の費用、品質、日程の全ての問題を解消し、貴社のリソースの中で無理なく半内製化研修を実施いただけるサービスが映像ナビゲーション型内製研修です。
- 「映像上の講師」と「貴社のファシリテータ」のコラボレーションによって行うハイブリッド型内製化研修です。
- 講義や受講者への基本的な指示は映像講師が行い、質問への対応や演習へのフィードバックのみ貴社のファシリテータに行っていたことで、高い技量が無くても外部に委託することなく研修を実施いただくことができます。

例) 講義の流れの例



Point

現場でのファシリテート以外は映像講師が担うため、少ない準備工数で高品質の研修が実施できる

映像ナビゲーション型内製研修の4つの特長

- 映像ナビゲーション型内製研修は「超低コスト」、「柔軟なカスタマイズ性」、「安定した高品質」、「内製化への知見の獲得」の4つの特長がございます。

映像ナビゲーション型内製研修の 4つの特長

超低コスト	柔軟なカスタマイズ性
安定した高品質	内製化への知見の獲得

映像ナビゲーション型内製研修の特長1～超低コスト

- 通常の研修では、講師派遣料、カスタマイズ費用など、合わせると1人につき3～5万円程度のコストがかかります。
- 映像ナビゲーション型内製研修は研修参加者（ファシリテータ含む）1人につき**8,800円/人※**の低コストで導入いただけます。
- なお、学習管理システムlearningBOXをご利用いただく場合、100人につきシステム利用料33,000円/年※をいただく場合がございますが、これ以外に必要な費用はございません。

※いずれも税込み価格です

公開型集合研修とのコスト比較

1クラス30人の場合

公開型集合研修

約50,000円×30人
=約**1,500,000**円

映像ナビゲーション型内製研修

8,800円×30人
=**264,000**円

Point

公開型集合研修参加に比べると、100万円以上のコスト削減に

映像ナビゲーション型内製研修の特長2～柔軟なカスタマイズ性

- 全ての映像ナビゲーション型内製研修に関して、「全日版」、「半日版」、「反転学習半日版」の3つのスタイルをご用意しております。
- また、全て「オンライン」「対面」のいずれの形式でも実施いただけます。
- 参加者の方の理解度や会場の状況に合わせてカスタマイズしてご利用いただけます。

選べる研修スタイル

- ① 全日版
- ② 半日版
- ③ 反転学習半日版



選べる実施形式

- a. オンライン
- b. 対面

Point

映像を組み合わせることで、様々な実施要望に対応ができる

映像ナビゲーション型内製研修の特長3～安定した高品質

- 映像ナビゲーション型内製研修は弊社の20年間の提供実績をもとに開発されており、どなたが実施しても高い品質で研修が実施いただけます。
- ファシリテータ用のタイムテーブル、事前学習用動画も付属しているため、短い時間の準備で、ファシリテータの方の力量による品質のブレを最小限に抑えて実施いただけます。

高品質の研修実施



- 20年間の研修実績をもとにした、品質の高い講義、演習内容
- チェンジの研修ノウハウをもとにした当日運営資料、ファシリテータ向け教材

安定した研修実施



- ファシリテータの力量に依らず、漏れや不公平感の無いインプット内容
- 研修、演習時間の高いコントロール力

Point

映像ナビゲーションに起因する安定感と、チェンジの研修の高品質を同時に実現できる

映像ナビゲーション型内製研修の特長4～内製化への知見の獲得

- 貴社内のメンバーがファシリテータとして登壇することで、ビジネススキルの育成に関する講師・教材制作者としての知見をためることができます。
- 長期的な目線で貴社内での完全内製化を行うための体制づくりにも貢献いたします。

外部委託研修



- 研修によって社内のメンバが得られる知見が限定的
- 受講者の様子が見えづらく、後続の育成施策に繋がらない

映像ナビゲーション型内製研修



- 社内メンバが登壇することで、研修登壇のスキルが身に付く
- チェンジの教材をもとに登壇を行うことで、研修時に躓かない教材制作のノウハウが身に付く
- 受講者の様子を直に感じ取れ、後続の育成施策に繋がる

Point

映像を組み合わせご利用いただくことで、様々な実施要望に対応ができる

映像ナビゲーション型内製研修活用シーン

- 新入社員の方の人数に依らず、社内での新入社員研修として実施いただくことができます。
- また、新入社員研修に比べて実施制約の多い内定者向けの研修において、半日版の実施と内定者懇親会を組み合わせることで、内定者の方に「育成の体制が整っている」というメッセージを伝えつつ、入社後のスムーズなオンボードを実現することができます。
- 若手の中途社員や第2新卒の方など、育成の手が回りづらい方々に向けて少人数での実施を低コストで行うことができます。

映像ナビゲーション型内製研修の活用シーン

新入社員向け

- ✓ 公開型集合研修のうち一部を置き換える
- ✓ コスト・日程的に諦めていた内容を追加で実施する

内定者向け

- ✓ 内定式の後に半日版を実施する
- ✓ 内定者懇親会の前に実施する

中途・第二新卒向け

- ✓ 中途、第二新卒に向け少人数で実施する
- ✓ 参加人数が読みづらい期中の公募研修として実施する

映像ナビゲーション型内製研修の今後のリリーススケジュール

□ 次のようなスケジュールで映像ナビゲーション型内製研修シリーズのラインアップ拡充を計画しております。

□ その他にご希望のコンテンツがございましたら、営業担当にお申し付けください。制作スケジュールの変更が可能なか検討いたします。

コース名	コース概要	学習のゴール	リリース時期
A02D ビジネス日本語	<ul style="list-style-type: none"> ■ 「ビジネス文書」以前の問題として、ビジネスで通用するレベルの「日本語」に焦点を当てます ■ 文法レベルや言葉の選び方のレベルから、正確に、わかりやすく伝えるためのポイントを、講義と演習問題の反復により習得します 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 相手によって解釈が異なったり、誤解が生じたりすることなく伝えられる「正しい」日本語表現を、意識して書けるようになる ■ 一度読んだだけで理解できる「わかりやすい」日本語表現を、意識して書けるようになる 	2024年 9月30日
A01D ビジネスマナー	<ul style="list-style-type: none"> ■ ビジネスパーソンとしての基本的なマナー行動を学習します ■ 特に、映像視聴や実践（自身の姿の撮影）に重きを置き、講師/周囲/自身による客観的な見え方や改善点を認識し、効果的な学習を導きます 	<ul style="list-style-type: none"> ■ ビジネスパーソンとして社内外のメンバと接する上でのマナーの重要性を理解する ■ 所作だけでなく、「なぜ、マナーが求められるか」を理解し、自身で考える際の観点を持つ ■ 基本的なマナーの所作をビジネスシーンに応じて学ぶ 	2025年 8月末
B17D 一段上のビジネスエクセル【基礎編】	<ul style="list-style-type: none"> ■ エクセルを我流で操作するのではなく、ビジネスにおける情報の整理/分析において、効果的にエクセルを活用する術を学びます 	<ul style="list-style-type: none"> ■ エクセルの基本的な機能を知り、どのようにビジネスシーンで活用できるかを理解する 	2025年 8月末
B16D 一段上のビジネスパワーポイント	<ul style="list-style-type: none"> ■ パワーポイントを我流で操作するのではなく、効率的な操作や効果的な表現を身につけます ■ ビジネスシーンに即した、速く/分かりやすく/直しやすいパワーポイントの活用術を学びます 	<ul style="list-style-type: none"> ■ パワーポイント利用上の「べし/べからず」を理解し、よりスピーディーに効果的な資料を作成するためのテクニックを身につける ■ 資料作成における「見せ方」のポイントを理解し、図解やグラフを効果的に活用できるようになる 	2025年 8月末

オープンコースと映像ナビゲーション型内製研修のすみ分け

- 社会人一般としての教養的スキルを身に付けさせたい、他社との交流の中で成長してほしいといった狙いがある研修については、これまで同様、オープンコースや外部委託研修を継続されるのが良いと考えます。
- 一方で、社内での働き方や文化に慣れてほしい、登壇者にも成長してもらいたい、将来的に内製化をしたいといった狙いがある研修については、映像ナビゲーション型内製研修で実施いただくことをお勧めします。

オープンコースご活用シーン



- ✓ 社会人一般の教養を身につけてさせたいとき
- ✓ 社外の価値観を取り入れたいとき

映像ナビゲーション型内製研修 ご活用シーン



- ✓ 社内の働き方・文化に慣れてほしいとき
- ✓ 登壇者への成長を期待するとき
- ✓ 研修の内製化を検討しているとき

Point

映像を組み合わせることで、様々な実施要望に対応ができる

チェンジの想い

- 生産人口の減少に対応するため、日本の生産性を高めねばならないとの想いから、チェンジは20年にわたって人材育成に取り組んでまいりました。
- この実現のためには、中小企業から大企業まで、より多くのお客様に育成を届け、成長・行動変容を作っていかなければならないと考えております。
- しかし、コスト、準備工数の大きな研修の実施だけではサービスを届けられるお客様が限られてしまいます。
- 本サービス「映像ナビゲーション型内製研修」を通して、20年間培ってきた研修の品質を落とさずに、もっともっとたくさんのお客様に人材育成を届け、成長・行動変容のお手伝いできればと考えております。

Change People,
Change Business,
Change JAPAN.

コストの高い研修だけでは
「日本を変える」
までには至らない

導入が容易な映像ナビゲーション型内製研修
を用いて、コストに縛られない育成設計を実現
「日本を変える」

内製化支援サービスのご案内

- 貴社のオリジナルコンテンツに関する完全内製化・eLearning化など、貴社内での制作、講師育成のお手伝いも可能です。
- 内製化支援サービス（仮）についてご興味があれば、営業担当にお申し付けください。

内製化支援サービス

独自に作成したコンテンツに関して制作・講師育成など、幅広くお手伝い可能です。

- 完全内製化
- eLearning化

ご興味がありましたら営業担当にご相談くださいませ。

